

「夕涼み会」を実施 (NO.2) ! ~「おみこし」を担いで「お祭り気分」! 今年の「おみこし」もきれいに飾りつけてあったよ。そして軽かった! ~



盆踊りが終わり、記念写真撮影を行いました。お父さんお母さんに「各クラスのみこし」の所まで連れてきてもらい整列し、写真を撮りました（金子写真屋さんの前で、上手にポーズをとることができました）。  
次は、待ちに待った「子どもみこし」の始まりです。初めは年長組です。まず初めに1本締めです。担任の先生の「お手を拝借! よーおっ!」というかけ声の後、「パパパン パパパン パパパンパン!」と子ども達が手拍子をします。次に、みこしの「担ぎ棒」の所を手で持ちよいよ始まりです。先生の笛の合図

「ピッ、ピッ!」に合わせて「わっしょい」のかけ声を子ども達がかけます。年長さんと年中さんは、やぐらの周りを1周します。年少さんは半周です。年少さんが終わると先生が「みこしを置いて。ハイ、一丁締めで終わりにします。ヨー……」という合図で手締めをして終わりました。各学年とも初めは遠慮がちだった「わっしょい!」のかけ声ですが、先生方の「もっと元気に! 大きい声で!」という言葉に反応し、最後は会場に響き渡るようなかけ声となりました。我が子の晴れ姿を撮ろうと、スマホやカメラを押し続けるお父さん・お母さんの姿が印象的でした。



最後に、いよいよフィナーレです。「公園に行きましょう」の音楽が鳴り、クラスごとにいつものように整列します。整列後に、担任の先生から「おみやげ（花火セット）」をもらって解散になりました。短い時間でしたが、思い出・記憶に残る「夕涼み会」だったのではないのでしょうか。また、やぐらの前で記念写真を撮るご家族の方も多く、本当に楽しんでいただいたのではないかと感じました。「雷注意報」が発令され、開催が心配されましたが、皆様のご協力により無事開催できたことに、衷心より感謝申し上げます（園長）。



いつまでも記憶に残る、すばらしい思い出となってほしいと願っています。生き生きと活動する子ども達のためにも! 昨年燃えてしまった「やぐら」は今年も新調しました。暑い一日でしたが、保護者の皆様にはご協力いただきありがとうございました。